

秋田市の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (22年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 21年度の人件費率
22年度	人 322,092	千円 126,022,350	千円 1,275,979	千円 24,174,250	% 19.2	% 19.8

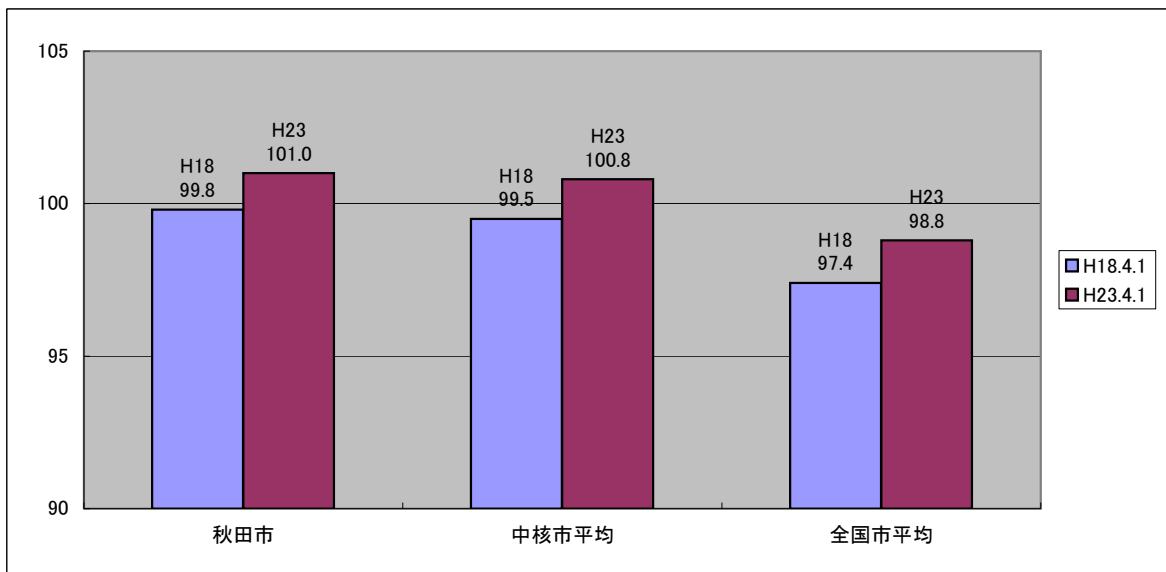
(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)中核市平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 2,465	千円 10,201,077	千円 2,041,210	千円 3,684,519	千円 16,430,417	千円 6,665	千円 6,480

注1 職員手当には退職手当を含みません

注2 職員数は22年4月1日現在の人数です

(3) ラスパイレス指数の状況（各年4月1日現在）



【参考】地域手当補正後ラスパイレス指数 … 101.0（平成23年4月1日現在）

注1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です

注2 中核市平均とは、秋田市と人口規模、産業構造が類似している中核市のラスパイレス指数を単純平均したものです

2 一般行政職給料表の状況（23年4月1日現在）

（単位：円）

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
1号級の給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	336,200	413,000
最高号級の給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	402,500	424,600	458,400	480,500

（注）給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（23年4月1日現在）

① 一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
秋田市	44.8 歳	353,123 円	430,376 円	392,673 円
秋田県	43.5 歳	347,519 円	411,868 円	382,395 円
国	42.3 歳	327,205 円	—	397,723 円
中核市	42.6 歳	335,481 円	433,347 円	381,574 円

② 技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
秋田市	49.9歳	410人	371,770円	413,071円	393,321円	—	—	—	—
うち清掃職員	51.3歳	39人	386,592円	450,533円	408,637円	廃棄物処理業	44.6歳	290,600円	1.55
うち学校給食員	47.9歳	80人	364,873円	376,299円	375,155円	調理士	45.1歳	201,700円	1.87
うち用務員	50.7歳	82人	371,705円	397,592円	395,149円	用務員	53.8歳	209,700円	1.90
うち自動車運転手	49.5歳	37人	362,686円	415,820円	389,381円	自家用乗用車運転者	55.5歳	239,500円	1.74
うち技能員	50.2歳	147人	373,824円	432,134円	399,423円	—	—	—	—
うちその他	50.3歳	25人	372,292円	406,916円	391,506円	—	—	—	—
秋田県	48.7歳	362人	330,425円	377,816円	353,744円	—	—	—	—
国	49.5歳	3689人	283,862円	—	321,662円	—	—	—	—
中核市	47.1歳	358人	333,598円	397,954円	364,342円	—	—	—	—

区分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
秋田市	—	—	—
うち清掃職員	7,093,421円	4,035,300円	1.76
うち学校給食員	6,058,989円	2,679,300円	2.26
うち用務員	6,366,045円	2,943,200円	2.16
うち自動車運転手	6,568,147円	3,354,100円	1.96
うち技能員	6,812,043円	—	—
うちその他	6,485,323円	—	—

注1 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています(平成20年度～22年度の3か年平均)

注2 技能労務職の職種と民間の職種の比較は、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません

注3 技能員とは、これまで吏員が行ってきた業務のうち上司が指定する事務または技術に関する特定の業務に従事する技能労務職員で、平成16年度に秋田市が新設した職名です

注4 年収ベースの「公務員(C)」および「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された民間賞与の額を加えた試算値です

注5 「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです

③ 教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
秋田市	43.9 歳	390,740 円	429,709 円
秋田県 (高等学校等)	43.4 歳	387,838 円	431,623 円
秋田県 (小・中学校)	46.7 歳	405,173 円	440,963 円
中核市 (高等学校等)	45.8 歳	400,827 円	465,280 円
中核市 (小・中学校)	41.9 歳	336,774 円	383,281 円

注1 「平均給料月額」とは、23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です

注2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などすべての手当の額を合計したもので、地方公務員給与実態調査において明らかになっているものです

(2) 職員の初任給の状況(23年4月1日現在)

区 分		秋 田 市	秋 田 県	国
一般行政職	大 学 卒	172,200 円	172,200 円	172,200 円
	高 校 卒	140,100 円	140,100 円	140,100 円
技能労務職	高 校 卒	137,200 円	137,200 円	— 円
	中 学 卒	— 円	— 円	— 円
教 育 職	大 学 卒	192,800 円	192,800 円	— 円
	高 校 卒	— 円	— 円	— 円

注 国の一般行政職は、「大学卒」をⅡ種の額、「高校卒」をⅢ種の額で記載しています

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(23年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大 学 卒	268,775 円	307,006 円	367,192 円
	高 校 卒	231,950 円	276,371 円	321,200 円
技能労務職	高 校 卒	— 円	291,967 円	320,025 円
	中 学 卒	— 円	— 円	— 円
教 育 職	大 学 卒	312,052 円	361,140 円	403,702 円
	高 校 卒	— 円	— 円	— 円

注 空欄部分は、該当する職員がいないものです

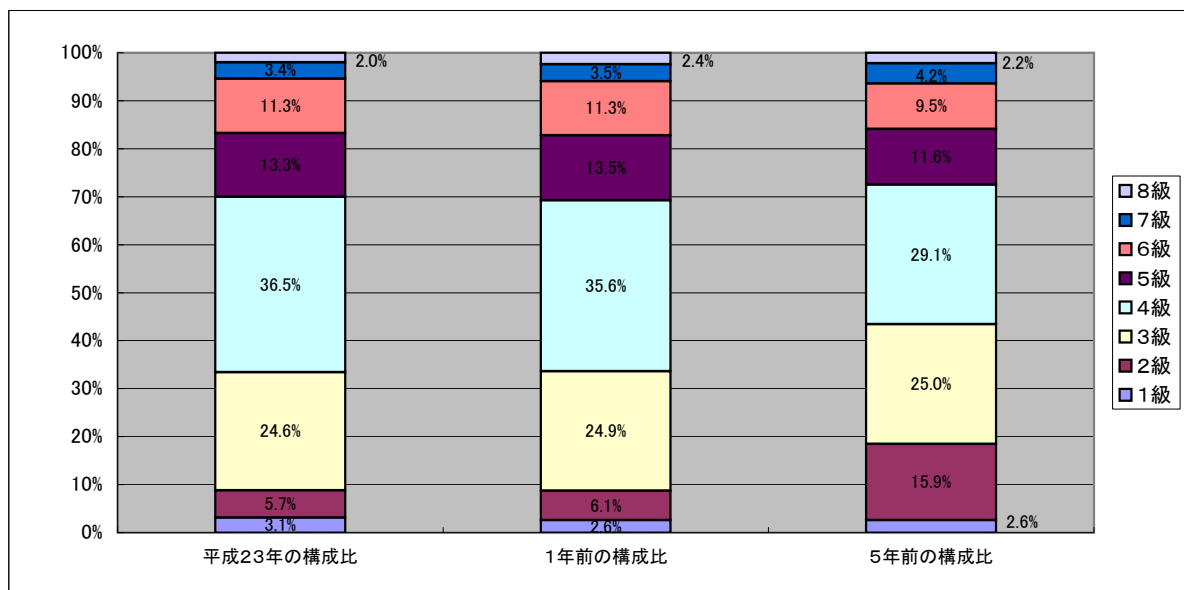
3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（23年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	主事・技師	40 人	3.1 %
2 級	主事・技師	72 人	5.7 %
3 級	主事・技師・主査	313 人	24.6 %
4 級	主査・主席主査(係長)	463 人	36.5 %
5 級	課長補佐	169 人	13.3 %
6 級	課長	144 人	11.3 %
7 級	次長	43 人	3.4 %
8 級	部長	26 人	2.0 %

注1 秋田市職員給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です

注2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

平成19年度から、勤務状況等を総合的に評価して成績昇給を実施しています(対象は定数の25%以内)

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

秋 田 市	秋 田 県	国
1人当たり平均支給額(22年度) 1,530 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,591 千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.375)月分 (0.675)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.55 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.40)月分 (0.65)月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% (勤勉手当への勤務実績の反映状況) ・一律支給	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 15～25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

注 ()内は再任用職員に係る支給割合です

(2) 退職手当 (23年4月1日現在)

秋 田 市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50 月分	30.55 月分	勤続20年	23.50 月分	30.55 月分
勤続25年	33.50 月分	41.34 月分	勤続25年	33.50 月分	41.34 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	
1人当たり平均支給額	3,364 千円	26,084 千円			

注 退職手当の1人当たり平均支給額は22年度に退職した職員に支給された平均額です

(3) 地域手当

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		4,071 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		678,500 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
東京23区	18 %	5 人	18 %
医師・歯科医師	15 %	1 人	15 %
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%
	%	人	%

注 市立秋田総合病院の医師・歯科医師に係る支給額および支給対象職員数は、病院会計の頁に記載しています

(4) 特殊勤務手当（23年4月1日現在）

支給実績(22年度決算)				85,456 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)				122,605 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)				28.3 %
手当の種類(手当数)				25手当
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
作業主任手当	作業主任者	法定作業主任業務	月額1,500円	
税務手当	税務事務職員	賦課・徴収業務	月額8,000円	
防疫等業務手当	保健所職員	結核等訪問指導業務等	日額290円／月額7,000円	
葬祭手当	火葬業務従事者	斎場における火葬業務等	月額6,000円／4,500円	
清掃手当	ごみ処理従事者	ごみ・し尿処理業務	日額440円／330円	
夜間清掃手当	〃	夜間ごみ・し尿処理業務	1回につき2,900円／2,000円	
福祉事務現業手当	社会福祉現業業務従事者	社会福祉ケースワーカー業務	月額8,000円	
行旅死病人取扱手当	行旅死病人業務従事者	行旅死病人取扱業務	1件につき3,000円／1,500円	
特殊病棟勤務手当	病院看護師等	結核病棟看護業務等	月額3,900円	
夜間看護手当	病院看護師	夜間看護業務	1回につき3,300円／2,900円等	
用地買収等交渉手当	用地買収業務従事者	土地等の買収移転交渉業務	日額280円	
道路上作業手当	道路維持課職員	道路維持補修業務等	日額300円	
高所作業手当	樹木せん定作業従事者	10m以上のせん定作業等	日額250円／180円	
動物飼育手当	動物園の飼育業務従事者	動物飼育業務	月額4,300円	
有害物取扱手当	有害物取扱業務従事者	有害物取扱業務	日額180円	
消防特殊業務手当	消防職員	消防特殊業務	1回につき250円以内	
救急手当	救急業務従事者	救急救命処置業務等	1回につき370円／250円	
夜間特殊業務手当	消防職員	夜間における消防特殊業務	1回につき980円／650円等	
精神保健業務手当	診察業務従事者等	精神保健関係診察業務等	日額230円	
公害防止業務手当	公害検査業務従事者	浄化槽検査業務等	日額260円／230円	
医務手当	医師・歯科医師	医師の診察業務等	月額475,000円以内	
緊急医療等従事手当	医師・歯科医師	緊急の医療業務又は分娩の介助	1回につき20,000円以内	
研修医指導手当	医師・歯科医師	臨床研修の指導に従事する職員	研修医1人につき 月額10,000円以内	
教員特殊業務手当	学校教諭	教員特殊業務	日額2,100円／1,500円等	
教育業務連絡指導手当	〃	教育業務における連絡指導等	日額200円	

(5) 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	558,831 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	227 千円
支給実績(21年度決算)	568,182 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	229 千円

(6) その他の手当 (23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	配偶者 13,000円	同じ	無	353,879 千円	235,919 円
	配偶者なしの職員で扶養1人目 11,000円				
	配偶者非扶養で扶養1人目 6,500円				
	配偶者以外の扶養2人目以降 6,500円				
	16歳～22歳までの加算 5,000円				
住居手当	借家限度額27,500円	異なる	借家の額	121,945 千円	293,843 円
通勤手当	交通機関利用者 限度55,000円	異なる	交通用具の額等	200,487 千円	89,264 円
	交通用具利用者 限度38,100円				
単身赴任手当	被扶養者を有する単身赴任者 23,000円+距離による加算	同じ	無	2,076 千円	492,000 円
管理職手当	部長級 94,000円	-		326,972 千円	723,389 円
	次長級 77,400円				
	課長級 62,300円				
	課長補佐級 49,600円				
宿日直手当	宿直業務1回につき4,200円以内	同じ	無	1,214 千円	12,915 円
管理職員特別勤務手当	勤務1回につき6,000円～10,000円	同じ	無	2,944 千円	27,514 円
夜間勤務手当	勤務1回につき時間給の100分の25	同じ	無	41,042 千円	112,444 円
休日勤務手当	時間給の100分の125～100分の150	同じ	無	160,806 千円	181,088 円
寒冷地手当	月額7,360円～17,800円(11月～3月)	同じ	無	174,369 千円	71,346 円

5 特別職の報酬等の状況（23年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等	
給 料	市 長	1,055,700 円 (1,173,000 円)	(参考)中核市における最高/最低額 1,180,000 円 / 760,000 円
	副 市 長	854,050 円 (899,000 円)	960,000 円 / 736,100 円
報 酬	議 長	704,000 円	827,000 円 / 625,000 円
	副 議 長	655,000 円	748,000 円 / 555,000 円
	議 員	625,000 円	700,000 円 / 510,000 円
期 末 手 当	市 長	(23年度支給割合) 2.925	月分 (給料×1.2×2.925月)
	副 市 長	(23年度支給割合) 2.925	月分 (議員報酬×1.2×2.925月)
退 職 手 当	市 長	(算定方式) 117万3千円×在職月数×0.58	(1期の手当額) 32,656,320 (支給時期) 任期毎
	副 市 長	82万1千円×在職月数×0.36	14,186,880 任期毎
	備 考		

注1 給料の()内は、減額措置を行う前の金額です

注2 退職手当の「1期の手当額」は4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき1期(4年=48月)勤めた場合の退職手当の見込額です

6 職員数の状況

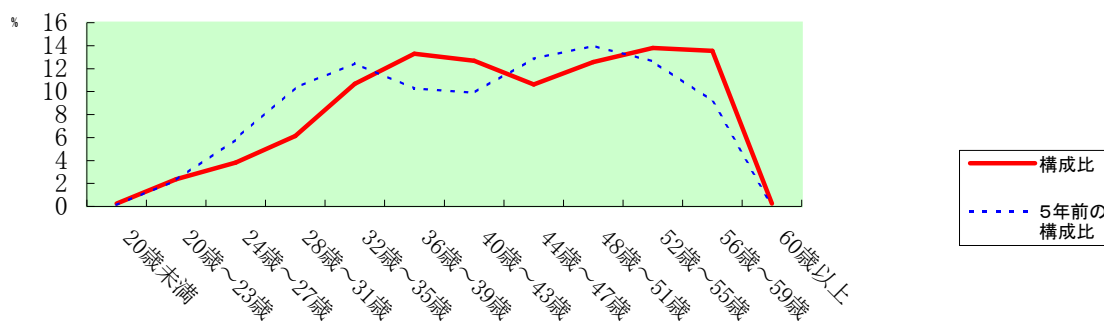
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成22年	平成23年		
普通会計部門	議会	20	19	▲1	議会事務局の体制見直し
	総務	422	390	▲32	市勢活性化本部の廃止ほか事務の統廃合・縮小
	税務	127	123	▲4	市民税課、資産税課、納税課の体制見直し
	民生	312	318	▲6	子ども未来部の新設
	衛生	295	285	▲10	保健所の体制見直し
	労働	3	3	0	
	農水	70	66	▲4	農林部等の管理職の体制見直し
	商工	31	33	▲2	観光物産課、港湾貿易振興課の体制強化
	土木	279	277	▲2	建設部、都市整備部の体制見直し
	計	1,559	1,514	▲45	<参考> 人口1万人当たり職員数 47.01人 (中核市の人口1万人当たり職員数 44.33人)
	教育部門	508	485	▲23	土崎、河辺、雄和公民館の廃止ほか事務の統廃合・縮小
	消防部門	399	402	▲3	消防の体制強化
	小 計	2,466	2,401	▲65	<参考> 人口1万人当たり職員数 74.54人 (中核市の人口1万人当たり職員数 63.38人)
公営企業計等部門	病院	459	472	▲13	看護師業務等の体制強化
	水道	135	132	▲3	上下水道局の業務体制の見直し
	交通	0	0	0	
	下水道	83	82	▲1	上下水道局の業務体制の見直し
	その他	118	117	▲1	特定健診課等の業務体制の見直し
	小 計	795	803	▲8	
	合 計	3,261 [3,640]	3,204 [3,640]	▲57	<参考> 人口1万人当たり職員数 99.47人

注1 職員数は一般職に属する職員数です(平成23年地方公共団体定員管理調査より)

注2 []内は条例定数の合計です

(2) 年齢別職員構成の状況（23年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳 以上	計
職員数	8人	76人	122人	196人	342人	426人	406人	340人	403人	442人	434人	8人	3,203人

(3) 職員数の推移

部門別 \ 年度	18年	19年	20年	21年	22年	23年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	1,726	1,716	1,647	1,578	1,559	1,514	▲212(▲12.3%)
教育	550	542	517	505	508	485	▲65(▲11.8%)
消防	401	403	400	401	399	402	1 (0.3%)
普通会計計	2,677	2,661	2,564	2,484	2,466	2,401	▲276(▲10.3%)
公営企業等会計計	827	813	835	841	795	803	▲24(▲2.9%)
総合計	3,504	3,474	3,399	3,325	3,261	3,204	▲300(▲8.6%)

注 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)21年度の総費用に 占める職員給与費比率
22年度	千円 6,179,059	千円 767,923	千円 1,460,855	% 23.64	% 24.27

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 145	千円 597,357	千円 96,536	千円 215,757	千円 909,650	千円 6,273	千円 6,443

注1 職員手当には退職給与金を含みません

注2 職員数は23年3月31日現在の人数です

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（23年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市	47.2 歳	357,825 円	547,563 円
市町村平均	45.6 歳	362,100 円	535,892 円

注 平均月収額には期末・勤勉手当等を含みます

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市	一般行政職平均
1人当たり平均支給額(22年度) 1,488 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,530 千円
(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 一般行政職(右記)と同	(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.35 月分 (1.375)月分 (0.675)月分
(加算措置の状況) 一般行政職(右記)と同	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20%

注 ()内は、再任用職員に係る支給割合です

イ 退職手当（23年4月1日現在）

秋 田 市	一般行政職平均(公営企業会計以外)
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年	勤続20年 23.50 月分 30.55 月分
勤続25年	勤続25年 33.50 月分 41.34 月分
勤続35年	勤続35年 47.50 月分 59.28 月分
最高限度額	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分
その他の加算措置	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額 28,057 千円	1人当たり平均支給額 3,364 千円 26,084 千円

ウ 地域手当

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)			(支給なし)
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)			
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)

エ 特殊勤務手当(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)				2,308 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)				24,549 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)				64.8 %
手当の種類(手当数)				12種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
停水処分手当	停水処分従事者	停水処分	1件につき400円	
工事作業手当	給・配水管工事作業従事者	自ら給配水管工事および排水 管工事作業に従事	日額300円	
夜間作業手当	夜間作業従事者等	22時以降の夜間作業等	1回につき150円～250円	
用地交渉手当	用地交渉従事者	土地等の買収移転交渉業務	日額250円	
上下水管内作業手当	上下水道管内作業従事者	上下水管内作業	日額350円	
応急給水手当	応急給水作業従事者	濁水、断水等の応急給水作業	日額400円	
危険作業手当	危険作業従事者	危険・有害な薬品の取扱い、 3,000V以上の電気設備作業 等	日額250円	
高所作業手当	高所作業従事者	地上10mの足場の不安定な箇 所での作業等	日額220円	
深所作業手当	深所作業従事者	換気装置が必要な深所作業	日額250円	
呼出し手当	緊急呼出しを受けた者	22時以降の呼出し等	1回につき100円～350円	
車両管理手当	車両管理従事者	車両整備作業	1台につき470円	
作業主任手当	作業主任者	法定作業主任業務	月額1,500円	

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	29,914 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	227 千円
支給実績(21年度決算)	35,765 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	243 千円

注 時間外勤務手当には休日勤務手当を含みます

カ その他の手当(23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の 制度との異同	一般行政職の 制度と異なる 内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	一般行政職(4-(6))と同じ			25,258 千円	263,104 円
住居手当				3,224 千円	236,164 円
通勤手当				13,223 千円	95,128 円
管理職手当				12,523 千円	659,733 円
寒冷地手当				10,044 千円	74,948 円
夜間勤務手当				— 千円	— 円
管理職員特別勤務手当				42 千円	14,000 円
宿日直手当				— 千円	— 円

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)21年度の総費用に 占める職員給与費比率
22年度	千円 8,734,171	千円 517,374	千円 732,309	% 8.38	% 7.95

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 78	千円 333,715	千円 45,901	千円 121,981	千円 501,597	千円 6,431	千円 6,380

注1 職員手当には退職給与金を含みません

注2 職員数は23年3月31日現在の人数です

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（23年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市	47.2 歳	370,452 円	549,950 円
市町村平均	44.5 歳	358,932 円	530,720 円

注 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市	一般行政職平均										
1人当たり平均支給額(22年度) 1,564 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,530 千円										
(22年度支給割合) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>期末手当</td> <td>勤勉手当</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一般行政職(右記)と同</td> </tr> </table>	期末手当	勤勉手当	一般行政職(右記)と同		(22年度支給割合) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>期末手当</td> <td>勤勉手当</td> </tr> <tr> <td>2.55 月分</td> <td>1.35 月分</td> </tr> <tr> <td>(1.375)月分</td> <td>(0.675)月分</td> </tr> </table>	期末手当	勤勉手当	2.55 月分	1.35 月分	(1.375)月分	(0.675)月分
期末手当	勤勉手当										
一般行政職(右記)と同											
期末手当	勤勉手当										
2.55 月分	1.35 月分										
(1.375)月分	(0.675)月分										
(加算措置の状況) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>一般行政職(右記)と同</td> </tr> </table>	一般行政職(右記)と同	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20%									
一般行政職(右記)と同											

注 ()内は、再任用職員に係る支給割合です

イ 退職手当（23年4月1日現在）

秋 田 市	一般行政職平均(公営企業会計以外)
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年	勤続20年 23.50 月分 30.55 月分
勤続25年	勤続25年 33.50 月分 41.34 月分
勤続35年	勤続35年 47.50 月分 59.28 月分
最高限度額	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分
その他の加算措置	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額 25,342 千円	1人当たり平均支給額 3,364 千円 26,084 千円

ウ 地域手当

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)			(支給なし)
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)			
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)

エ 特殊勤務手当(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)	177 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	4,903 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)	46.2 %		
手当の種類(手当数)	11種類		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
工事作業手当	水道会計(7-(1)-③-エ)と同		
夜間作業手当			
用地交渉手当			
汚水取扱手当	汚水処理作業従事者	汚水処理作業	日額440円
上下水管内作業手当	水道会計(7-(1)-③-エ)と同		
危険作業手当			
高所作業手当			
深所作業手当			
呼出し手当			
車両管理手当			
作業主任手当			

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	7,954 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	87 千円
支給実績(21年度決算)	12,249 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	191 千円

注 時間外勤務手当には休日勤務手当を含みます

カ その他の手当(23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)
扶養手当	一般行政職(4-(6))と同			13,029 千円	213,590 円
住居手当				2,773 千円	277,300 円
通勤手当				5,977 千円	80,769 円
管理職手当				9,892 千円	658,080 円
寒冷地手当				6,052 千円	80,693 円
夜間勤務手当				— 千円	— 円
管理職員特別勤務手当				67 千円	22,167 円
宿日直手当				— 千円	— 円

(3) 農業集落排水事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)21年度の総費用に 占める職員給与費比率
22年度	千円 543,969	千円 13,133	千円 60,505	% 11.12	% —

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 8	千円 32,759	千円 4,367	千円 11,627	千円 48,753	千円 6,094	千円 —

注1 職員手当には退職給与金を含みません

注2 職員数は23年3月31日現在の人数です

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（23年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
秋田市	38.4 歳	358,925 円	507,845 円
市町村平均	— 歳	— 円	— 円

注 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みます

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市	一般行政職平均
1人当たり平均支給額(22年度) 1,453 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,530 千円
(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 一般行政職(右記)と同	(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.35 月分 (1.375)月分 (0.675)月分
(加算措置の状況) 一般行政職(右記)と同	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算5~20%

注 ()内は、再任用職員に係る支給割合です

イ 退職手当（23年4月1日現在）

秋 田 市	一般行政職平均(公営企業会計以外)
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年	勤続20年 23.50 月分 30.55 月分
勤続25年	勤続25年 33.50 月分 41.34 月分
勤続35年	勤続35年 47.50 月分 59.28 月分
最高限度額	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分
その他の加算措置	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額 — 千円	1人当たり平均支給額 3,364 千円 26,084 千円

ウ 地域手当

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)			(支給なし)
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)			
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)

エ 特殊勤務手当 (23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)				17 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)				4,368 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)				50.0 %
手当の種類(手当数)				11種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	
工事作業手当	水道会計(7-(1)-③-エ)と同			
夜間作業手当				
用地交渉手当				
汚水取扱手当	汚水処理作業従事者	汚水処理作業	日額440円	
上下水管内作業手当	水道会計(7-(1)-③-エ)と同			
危険作業手当				
高所作業手当				
深所作業手当				
呼出し手当				
車両管理手当				
作業主任手当				

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	1,078 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	134,795 千円
支給実績(21年度決算)	千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	千円

注 時間外勤務手当には休日勤務手当を含みます

カ その他の手当 (23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)
扶養手当	一般行政職(4-(6))と同			1,698 千円	242,571 円
住居手当				538 千円	179,333 円
通勤手当				462 千円	65,971 円
管理職手当				— 千円	— 円
寒冷地手当				571 千円	71,430 円
夜間勤務手当				— 千円	— 円
管理職員特別勤務手当				— 千円	— 円
宿日直手当				— 千円	— 円

(4) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考)21年度の総費用に 占める職員給与費比率
22年度	千円 9,213,292	千円 △ 43,519	千円 3,349,646	% 36.36	% 37.00

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり給与費 B/A	(参考)市町村平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 471	千円 1,792,211	千円 895,993	千円 661,442	千円 3,349,646	千円 7,112	千円 6,803

注1 職員手当には退職給与金を含みません

注2 職員数は23年3月31日現在の人数です

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（23年4月1日現在）

区 分	平均 年 齢	基本給	平均月収額	
秋 田 市	医師	48.1 歳	565,128 円	1,429,587 円
	医療技術員	38.5 歳	321,909 円	521,870 円
	看護師	37.1 歳	289,151 円	470,821 円
	准看護師	58.0 歳	430,449 円	654,173 円
	事務職員	45.1 歳	364,965 円	555,167 円
市 町 村 平 均	医師等	43.8 歳	570,112 円	1,376,318 円
	看護師	37.9 歳	287,568 円	453,757 円
	事務職員	43.8 歳	342,657 円	518,520 円

注 平均月収額には期末・勤勉手当等を含みます

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

秋 田 市	一般行政職平均
1人当たり平均支給額(22年度) 1,404 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,530 千円
(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 一般行政職(右記)と同	(22年度支給割合) 期末手当 勤勉手当 2.55 月分 1.35 月分 (1.375)月分 (0.675)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20%

注 ()内は再任用職員に係る支給割合です

イ 退職手当（23年4月1日現在）

秋 田 市	一般行政職平均(公営企業会計以外)
(支給率) 自己都合 勸奨・定年	(支給率) 自己都合 勸奨・定年
勤続20年	勤続20年 23.50 月分 30.55 月分
勤続25年	勤続25年 33.50 月分 41.34 月分
勤続35年	勤続35年 47.50 月分 59.28 月分
最高限度額	最高限度額 59.28 月分 59.28 月分
その他の加算措置	その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)
1人当たり平均支給額 2,494 千円 26,943 千円	1人当たり平均支給額 3,364 千円 26,084 千円

注 退職手当の1人当たり平均支給額は22年度に退職した職員に支給された平均額です

ウ 地域手当

(23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		53,936 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		929,926 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
医師・歯科医師	15 %	58 人	—

エ 特殊勤務手当 (23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		334,241 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		997,027 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)		65.3 %	
手当の種類(手当数)		5種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
特殊病棟勤務手当		4-(4) 参照	
夜間看護手当			
医務手当			
緊急医療等従事手当			
研修医指導手当			

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	182,068 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	448 千円
支給実績(21年度決算)	156,383 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	419 千円

注 時間外勤務手当には休日勤務手当を含みます

カ その他の手当 (23年4月1日現在)

手当名	内容及び単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)
扶養手当	4-(6)参照	同	無	31,955 千円	187,971 円
住居手当				34,617 千円	266,285 円
通勤手当				27,444 千円	70,189 円
単身赴任手当				0 千円	— 円
管理職手当				67,813 千円	737,098 円
宿日直手当			待機分 医師1回7,000円 看護師等1回2,800円	64,167 千円	478,858 円
管理職員特別勤務手当			無	19,462 千円	290,478 円
夜間勤務手当				43,940 千円	137,313 円
寒冷地手当				26,350 千円	57,533 円